仕　様　書

Ⅰ．概要

国立科学博物館では現在、新宿地区から筑波地区へ研究機能の移転が進行中である。理工学関係資料についても、筑波地区既存資料を整理し、新宿地区に存する資料の受け入れに充分な収蔵面積を確保したが、同時期に他機関から維持保管が困難となった資料の受け入れ要請が相次いだ。こうした貴重資料の散逸を防ぐためにも、当館として最大限の受け入れ体制を整えるため、更なる既存資料の整理、再編成を行うものである。

Ⅱ．件名

理工学関係資料移設業務　一式

Ⅲ．移設物

別紙「移設物一覧」のとおり

Ⅳ．移設実施期間

平成２４年１月３０日（月）～２月３日（金）

上記の期日において、午前９時から午後５時の間に移設業務を行うこと。

Ⅴ．業務場所

国立科学博物館筑波地区　（茨城県つくば市天久保４－１－１）

Ⅵ．仕　様

１．移設業務

筑波地区旧資料庫一階より、隣接する同新資料庫一階へ、別紙「移設物一覧」に記載された資料を移設すること。

（１）レイアウトは、原則として別紙「旧資料庫見取図」および「新資料庫見取図」によるが、担当者の指示に従い移設すること。

（２）車両及び高速磁気浮上式輸送機については、布巾等で塵、埃を落とした後に新資料庫へ搬入すること。

（３）「移設物一覧」に掲載された資料の他、数点の軽量物（100kg 未満）の移設が必要になる場合があるので留意すること。

（４）車両の類は自走不能であることに留意すること。

（５）別紙「移設物一覧」に記載した各資料の重量はおおよその目安であり、実際とは異なる場合がある。

２．その他

（１）他の収蔵物に配慮し、重機を用いる場合には、資料庫内においては排気ガス等有害物を出さないものを用いること。

（２）資料の搬出入にあたって必要な養生は請負者が実施すること。

（３）本館の建物及び設備を破汚損しないよう、善良なる管理者の注意をもって行うこと。
破汚損した場合は供給者の負担において、原状に復するものとする。

別紙「移設物一覧」

番号（見取図に対応）	名称等	写真
1	スターリング機関 1t	
2	CROSTY石油機関 １．5t	
3	電動発動機(芝浦) 3t	
4	旋盤（川北電気） １．2t	

5	ウォータージェット式織機 2t	
6,7	DE3000エンジン 200kg	
8	マツダRaseCoupe 1t	
9	全自動モノタイプ 1．5t	
10	ディーゼルエンジン(日産) 300kg	

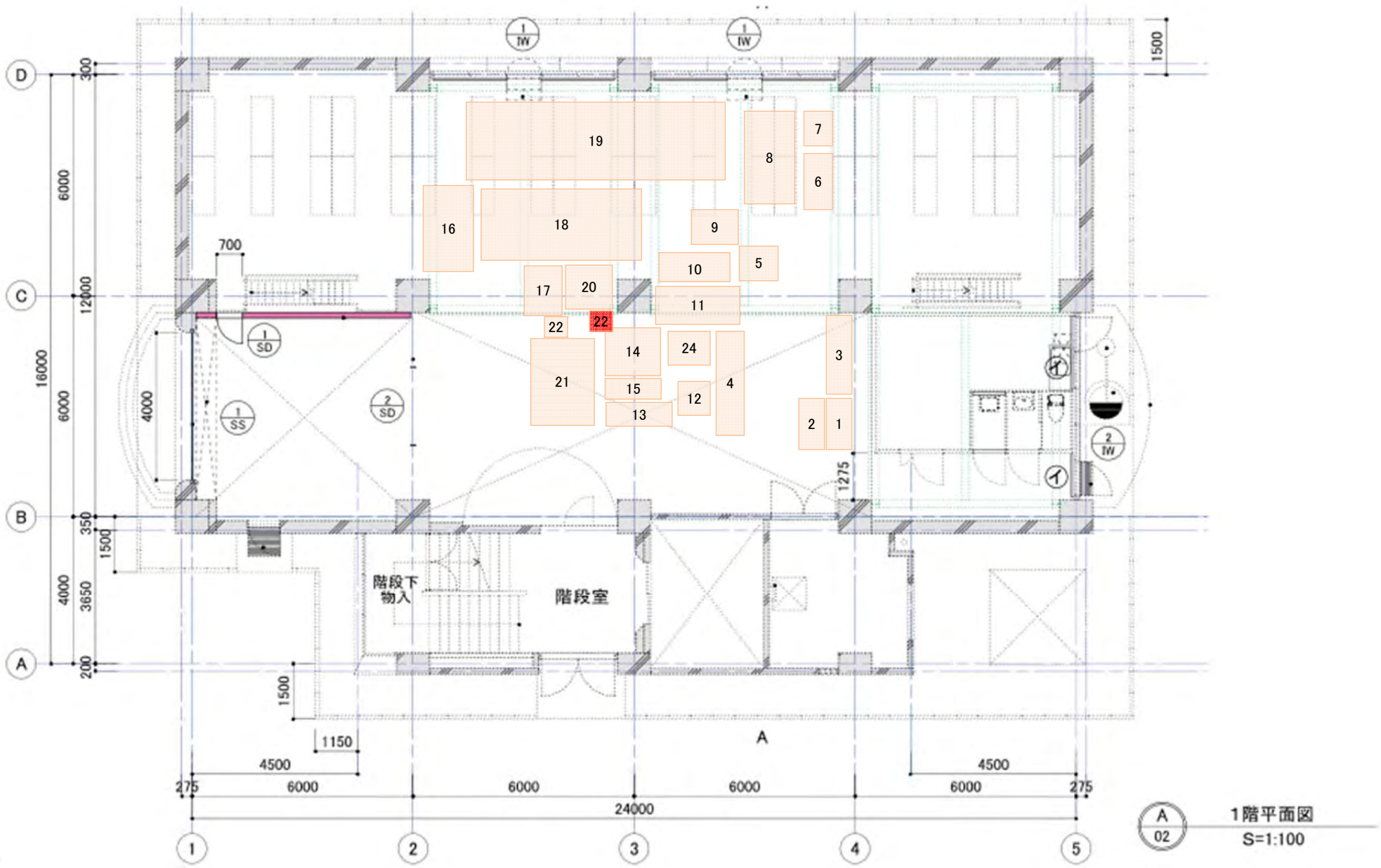
11	電子彫刻機（バリオクリショグラフK181型） 1．2t	
12	熱交換器 150kg	
13	高速度カメラ(東大） 2．2t	
14	猪ロポンプ 1．5t	
15	電動機 2t	

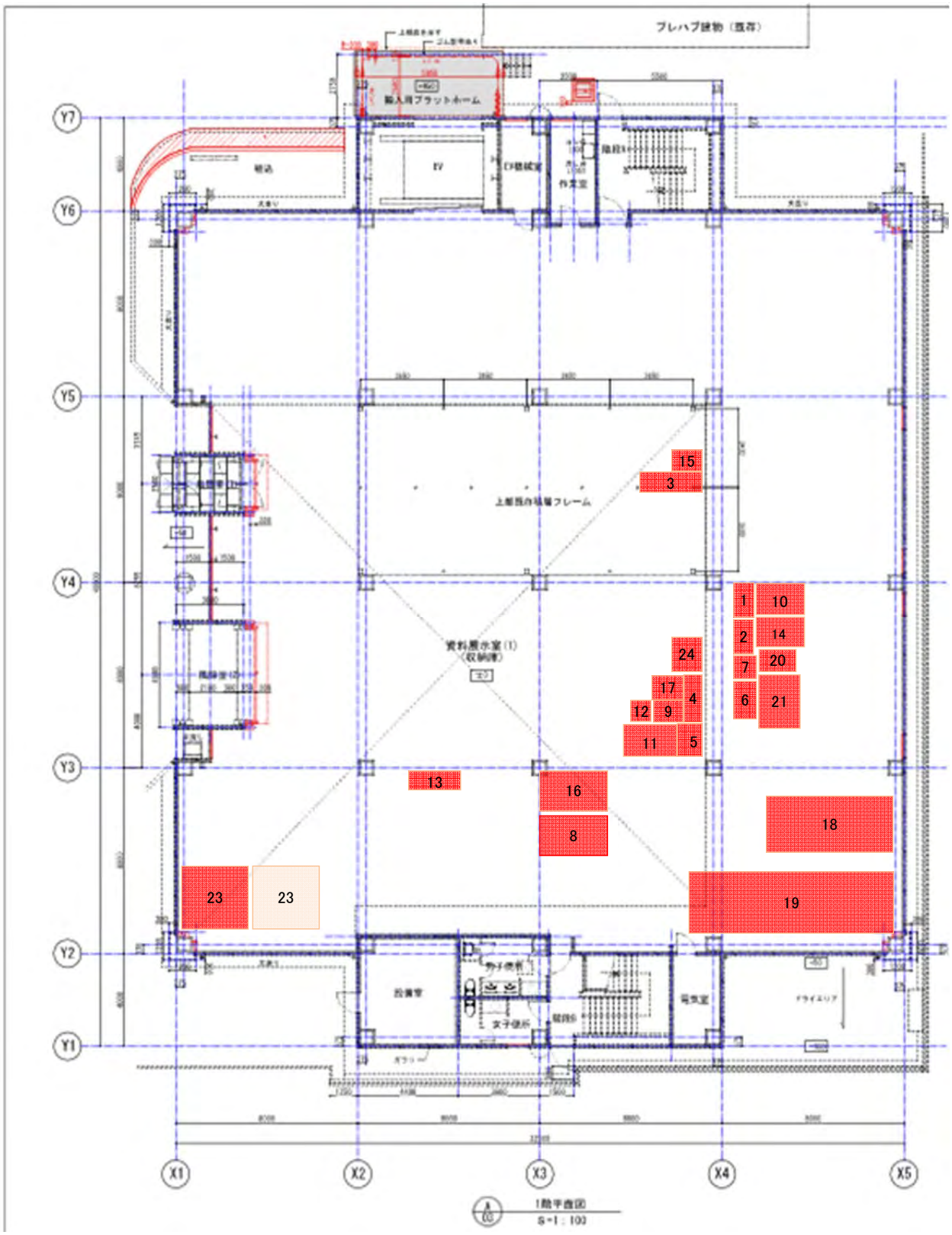
16	スバル360クーペ(富士重工) 1t	
17	工作機ベルト車 50kg	
18	高速磁気浮上式輸送機HSST－01(リニア) 2t	
19	高速磁気浮上式輸送機HSST－02(リニア) 3．5t	
20	低圧蒸気タービンブレード 800kg	

21	木製水車 60kg	
22	腕木式信号機 150kg	
23	天秤（長計量器製作所） 16t	
24	印刷機 200kg	

別紙「旧資料庫見取図」

旧資料庫１階　　現状　　移設先



別紙「新資料庫見取図」

新資料庫1階　　現状　　移設先